



平成27年4月14日

各 位

上場会社名 株式会社 リソー教育
代 表 者 代表取締役会長兼社長 岩佐 実次
(コード番号：4714 東証第一部)
問合せ先責任者 取締役管理企画局局长 天坊 真彦
(TEL 03-5996-3701)

「継続企業の前提に関する注記」の記載解消に関するお知らせ

当社及び当社グループは、本日発表の平成27年2月期決算短信におきまして、「継続企業の前提に関する注記」の記載を解消することとしましたので、お知らせいたします。

記

当社グループは、前連結会計年度において、営業損失及び当期純損失並びにマイナスの営業キャッシュ・フローを計上し、継続企業の前提に重要な疑義を生じさせるような状況が存在していることから、継続企業の前提に関する重要な不確実性が認められるとして、平成26年2月期決算短信より「継続企業の前提に関する注記」を記載しておりました。

当該状況を解消するために、事業面において、不採算教室の閉鎖等を含めた経営改善計画等により当期純利益の黒字化をはかるとともに、財務面では、業績の改善に伴うキャッシュ・フローの改善に加え、平成26年6月24日開催の取締役会で決議した 第三者割当増資による払込を平成26年7月10日に受けました。加えて、平成26年8月28日に遊休固定資産となっていた土地の売却によるキャッシュの増加により、当期において資金の状況が大幅に改善いたしました。

したがって、本日開示の「平成27年2月期決算短信」の「添付資料 1. (5) 継続企業の前提に関する重要事象等の概要」に記載の通り、当該状況の改善ならびに解消のための施策の実行により、継続企業の前提に関する重要な疑義を生じさせるような状況が解消し、当該対応策が計画通りに進展しないといった継続企業の前提に関する重要な不確実性は認められず、「継続企業の前提に関する注記」の記載は不要と判断いたしました。

当社グループは、コンプライアンス重視の経営を柱に据え、健全な成長に努めてまいりますので、ご支援の程、よろしくお願い申し上げます。

以上